

Greeting



### 謹賀新年

旧年中は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。また、本年の皆様方のご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます。

本年もこの「片桐工務店通信」を通じて、皆様に様々な情報をお伝えできれば、と考えております。

建築を囲む環境は日々変化しています。

我々は、「建築」の専門家として、日々、技術を磨き、より多くの皆様に、より価値の高いサービスを提供しようと努力する所存です。

本年もご支援を賜りますよう、お願いします。

new shop

### Y様 店舗改修工事

Y様は静岡駅前に店舗を構え、美容室を営業していました。この度、中心市街地より少し離れた場所にある歴史的な物件を探し出し、移転することとなりました。

その物件はかつては「造り醤油」の工場のあった建物で、外壁一面に張り巡らされたレンガや、洋小屋組木造トラスの骨組が特徴的な建物でした。施主様は自身もこの改修工事に手を加え、当社ではプロでなければできない部分について施工させていただきました。



改修前

歴史的に価値のある部分を残しつつ、現代的な考え方を取り入れ、また、Y様のロンドン在住時代の経験を取り入れ、独特の外観、空間が出来上がりました。

当社では、住宅に限らず、このような店舗や、工場など、建物であればどのようなものでも取り扱わせていただいております。

建物に関することならどのようなことでもお気軽にご相談ください。



改修前



改修後

南面のレンガの壁は残してそのまま利用しましたが、西面は全体的に改装し、ヨーロッパ的な雰囲気でもとめました。



2Fの半分を取り払い、吹き抜けとしました。腐食していた筋交いは取り替えて、力強い骨組も再現しました。隠れていた外壁のレンガが室内からも見えるように内壁を取り替えました。



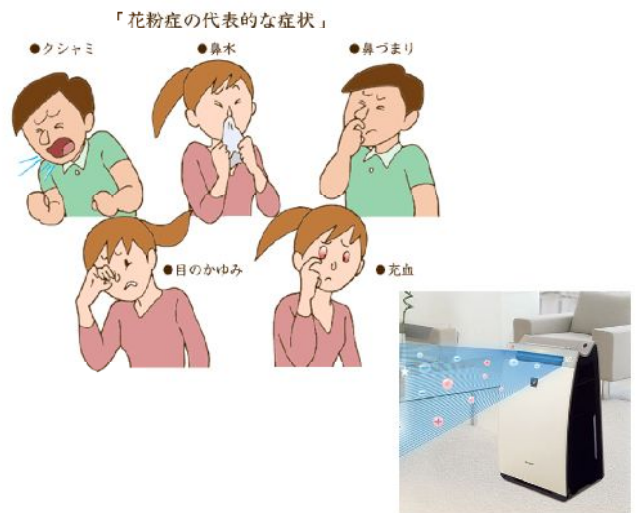
屋根を支える小屋組もそのまま見えるように残しました。

## 花粉症対策

2月に入ると、段々と花粉症で体の不調を訴える人が増えてきます。私(片桐秀夫)も、この時期になると、くしゃみや目のかゆみといった花粉症の症状が出てきます。民間療法として、ヨーグルトを毎日食べて、免疫力を高めたりしています。それもそれなりの効果があるのですが、今回は建築的な対応ができないか考えてみます。

屋外にいる場合は飛散している花粉を体内に取り込まないようにマスクを着けたりしますが、屋内までマスクを着けたままでは少し不便です。屋内で快適に過ごすためには、室内に花粉を持ち込まなければ良いのです。

花粉が飛散している時期は窓を閉め、外気が室内に入り込まないようにします。しかし、そのままでは室内の空気は他の原因で汚れていく一方です。空気清浄機の活用は有効で、メーカー各社で花粉症対策が可能な空気清浄機を販売しています。



## 空気の入口でシャットアウト

室内の空気を外気と計画的に入れ替えるために、新築住宅では24時間換気とすることが義務付けられています。空気を入れ替えるためには、空気の出口である換気扇と、空気の入口である吸気口がセットで取り付けられています。

吸気口には通常はフィルターは取り付けられておらず、外気がそのまま室内にやってきます。この場所にフィルターを取り付けます。

フィルターは機種毎に専用のものがあります。その中で花粉症対策されているものを選定します。フィルターの入手について、不明な点がありましたら、お問い合わせいただければ対応いたします。

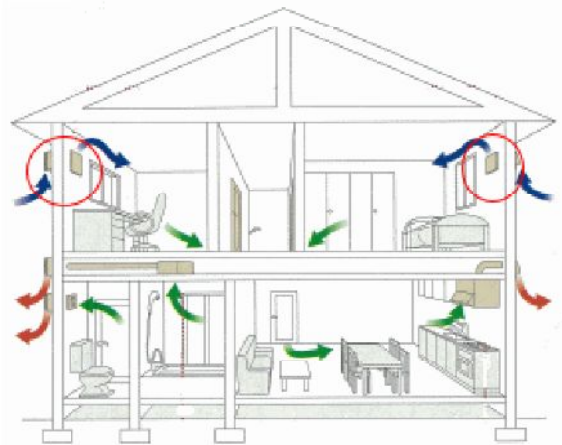
吸気口のメーカー仕様に適合した花粉フィルターを選定する必要があります。



吸気口の一部

ここから外気を取り入れています。

24時間換気システムの一部  
赤丸の部分が吸気口



## 開口部の対策

洗濯物はやはり屋外に日光の当たる屋外に干したいのですが、外気にさらすと洗濯物に花粉が付着してしまいます。

アルミ製品構成されたサンルームをとりつけることで、外気にさらさず洗濯物を干すことが可能となります。

屋外から帰宅し、玄関に入る前に風除室を設けることも可能です。アルミ製品でもありますが、建築的に増築することも可能です。風除室で衣類についた花粉をはたき落とせば、室内に持ち込まれる花粉の量も減らすことができます。



↑物干しスペースの一例

↓風除室の一例



〒420-0011 静岡市葵区安西一丁目66

株式会社 片桐工務店

Tel. 0120-15-2271 Fax.054-271-3795

info@kata-giri.co.jp

http://www.kata-giri.co.jp